

## 海外安全対策情報（平成28年7～9月期）

### 1 治安情勢・一般犯罪の傾向

#### (1) NSW州

治安情勢は総じて安定している。唯一、店舗を対象とした窃盗のみ5四半期連続で増加している。また、NSW州全体で詐欺事件の増加が問題視されている。主な詐欺の手口は、クレジットカード利用時の詐欺行為及びガソリンスタンドにおける支払い逃れである。

また、シドニー西部（Bankstown等）において、犯罪組織同士の殺人・発砲事件が多発していることから注意を要する。

なお、顕著な犯罪の増加傾向が認められる地域は以下のとおり。

##### ○シドニー地域

Central Coast：強制わいせつ（+29.8%）

Easten Suburbs：窃盗（店舗対象）（+18.9%）

Northern Beaches：窃盗（店舗を対象）（+19.9%）

Outer South West：詐欺（+14.8%）

South West：窃盗（住居を対象）（+31.6%）

○Coffs Harbour - Grafton：詐欺（+39.8%）

○Far West and Orana：窃盗（店舗を対象）（+29.1%）

○New England and North West：詐欺（+34.9%）

○Richmond-tweed：詐欺（+33.8%）

○Southern Highlands and Shoalhaven：詐欺（+38.8%）

#### (2) 北部準州

治安情勢は総じて安定している。暴行、脅迫、性犯罪等の人に対する犯罪は微減（-2.4%）しているが、窃盗、住居侵入等の所有権を侵害する犯罪は微増（+0.9%）している。

### 2 邦人被害

平日午前4時ころ、セントラル駅周辺において野宿をしていた邦人男性を、現地人数名が取り囲み殴る、蹴る等して鞆を奪おうとした。邦人男性が抵抗したため、犯人らは鞆を奪うのをあきらめて逃走（後日犯人は逮捕）

### 3 テロ・爆弾事件発生状況

テロ準備罪やシリアへの渡航による逮捕が相次いでおり、引き続きホームグロウンテロリストによるテロの可能性について警戒する必要がある。

### 4 誘拐・脅迫事件発生状況

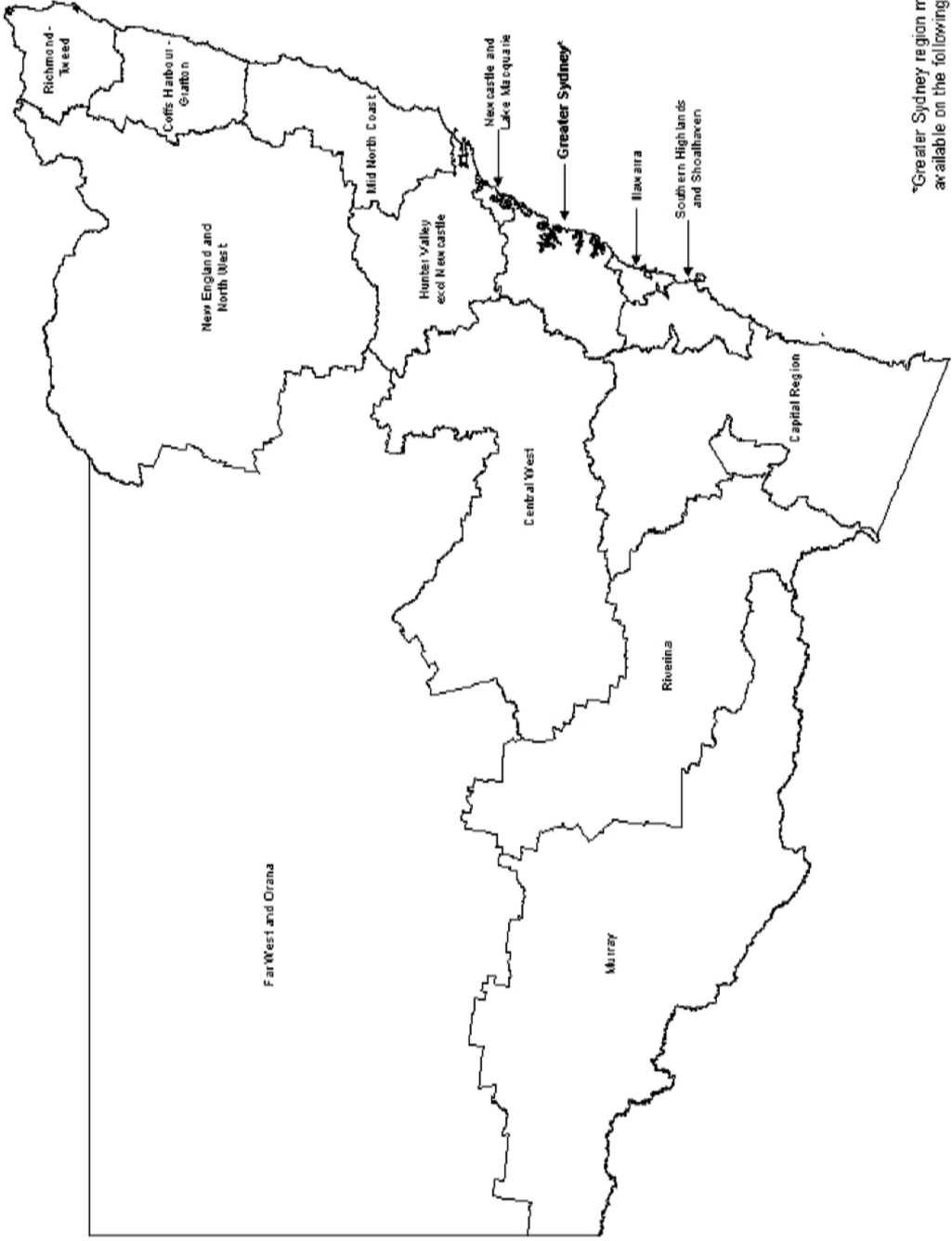
特段注意を要する事件・情報は認知していない。

### 5 日本企業の安全に関わる諸問題

日本の捕鯨に対してシーシェパードの新型船が活動を開始しており、現時点ではデモ等の情報は無いものの引き続き対捕鯨活動等の動向に注意を要する。

※統計は、NSW州犯罪統計局及び北部準州警察の公表に基づく（統計期間：2015年10月から2016年9月までの1年間。増減率：前年同期比）。

# New South Wales Statistical Areas



\*Greater Sydney region map is available on the following page

## Greater Sydney Statistical Areas

